



耕心 ～夢追いかけて～

佐世保市立吉井中学校

学校だより 第21号

文責 校長 川口 貴晴

令和2年7月21日(火)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成

【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校

【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」

中

いよいよ市中体！Fight！

7月16日(木)6校時目に、市中体激励式を行いました。その際に話した内容と時間があればもう少し伝えたかったことを記します。

今回の市中体出場にあたり、伝えたいことは「感謝・マナー・勝負」の3つです。これは、長崎県中学校総合体育大会出場選手心得です。

残念ながら、今年度は県中総体は開催されませんが、長崎県内で市中体に臨む全ての中学生への大切なメッセージです。

●「感謝」・・・まずは、ここまで頑張ってきた自分自身に感謝(自分で自分をほめてほしい)。そして、これまで、皆さんを支えてくださった保護者をはじめとした全ての方々への感謝を胸に試合に臨んでほしいと思います。さらに、会場を準備し、運営など陰で支えてくださる方がいるからこそ、試合ができることにも感謝してください。

最後に、相手があるからこそ試合(対戦)ができることに感謝してほしいと思います。

●「マナー」・・・試合(競技)にはルールがあります。ルールがあるからこそ、試合(競技)は成り立ちますし、そのルールを守るのは当然のことです。さらに大切なことは、ルールブックには載っていないけど、守るべきマナーがあるということです。「最後まであきらめずに全力を尽くすことや勝敗に関わらず相手(相手チーム)を称える」などの高いマナーを身に付け、発揮してほしいと願っています。

●「勝負」・・・試合(競技)は、勝つためだけが目的ではありません。しかし、試合(競技)である以上、試合に勝敗はつきものです。当然ながら、誰もが勝ちたいと願っています。その願いが集結されて、高いレベルの試合(競技)が展開されます。しかし、結果は結果でしかありません。決して勝った選手(チーム)だけが素晴らしくて、負けた選手(チーム)がダメなのではありません。相手がいたからこそ、試合(競技)は成立するのです。相互に尊重しあい、全力で、正々堂々と戦うことに意味があるのだと思います。ラグビーで言う「ノーサイドの精神」を忘れずに心に持ち続けて試合(競技)に臨んでください！

「勝ちたい生徒、勝ってもらいたい保護者・地域、勝たせたい顧問(監督・コーチ)」の三者が一体となって、吉井中に関わる全ての人の心に感動を与える素晴らしい試合(競技)、一生の思い出に残る試合(競技)になることを心から祈っています。

どんな結果になっても、胸を張って堂々と学校に帰ってきてください。元気な笑顔で帰ってくるのをみんなで待っています！

吉井中学校のそして吉井町の全ての人々があなたたちを応援しています！がんばれ吉井っ子！

You can do it! Do your best!

Dream come true!最後まであきらめないで！

がんばるメッセージ！

市中体に向けて、各部の主将に「がんばるメッセージ」を書いてもらいました。紹介をします。主将名の隣は、各部の今年度の決意を表す言葉です。(敬称略)

陸上部(主将：中川 穂泉) 「小よく大を制す」

今年の陸上部の市中体の目標は、「小よく大を制す」です。これは、小さいものが大きいものを倒すということで、人数の少ない吉井中陸上部が、人数の多い他の中学校に負けないようにするという思いで考えました。出場種目は、100m、200m、400m、800m、1500m、4×100mリレー、走り幅跳び、砲丸投げに出場します。個人では、全員・全種目決勝進出を目指して入賞できるように、一人一人全力を尽くし、4×100mリレーでは、ベストタイムは47.39秒でしたが、本番では46秒台で走り、優勝を目指します。今まで、短い期間頑張ってきた練習を力に変えて、最後は全員笑って終わり、いい結果が報告できるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。



女子ソフトテニス部（主将：田中さくら）

「笑顔・ガッツ・勝利」

こんにちは。女子ソフトテニス部です。1日目の団体戦は、宮中学校とあたるので、まずは1回戦を突破し、ベスト8までに入りたいと思います。2日目の個人戦では、3年生ベスト8、2年生ベスト16を目指していきたいです。目標に少しでも近づけるように、悔いなくベストを尽くして頑張りたいと思います。たくさんの応援よろしくお願いします。



軟式野球部（主将：中川丞太郎） 「全員野球」

僕たち野球部は、先生たちに常に言われてきたこと、技術よりも大事な、プレーに対するやる気やプレーできることへの感謝などを、一人一人が頭の中に入れて部活をやっています。野球というスポーツは、意外と繊細なスポーツであり、学校生活や生活態度がとてもプレーに出やすいです。これから市中体に向けて、技術だけではなく生活なども向上させていきます。どんな結果であっても最高の試合にできるように頑張っていきます。



男子バスケットボール部（主将：久保川大地）

「最後まであきらめないで戦う」

男子バスケット部は、部員17名で日々の練習を頑張ってきました。今までの市中体では2回とも1日で負けているので、今年こそは1つでも多く勝って、少しでも長くみんなとプレーできるように頑張ります。ベスト4に入れるように残り少ない時間を大切にし、試合は最後まであきらめず精一杯頑張ります。応援よろしくお願いします。



女子卓球部（主将：宮沢 仁光）

「一致団結」

私たちは、市中体は2回目ですが、選手として出場するのは初めてです。去年は、3年生が出ていたけど、今年は私たち2年生が出るので、わくわくと同時に緊張や不安があります。外部コーチとの練習や他校との練習試合など、いろいろと練習してきたので、その力を発揮したいです。そして、私たちの目標は、上位に入ることなので、最後まで諦めずに頑張ります。



女子バスケットボール部（主将：川内野 鈴）

「1回戦突破」

こんにちは。女子バスケットボール部です。女子バスケットボール部は、3年生3名、2年生3名、1年生2名の計8名で、市中体に挑みます。市中体では、日野中学校と対戦します。日野中学校はスピードが速く、とても強い相手ですが、ミスを減らし、チーム全員がシュートを決めて終われる試合にします。今までの練習の成果を十分に発揮し、今まで指導して下さったコーチや支えて下さった保護者の皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、一生懸命頑張ります。たくさんの応援よろしくお願いします。



剣道部（主将：小村 優）

「心技一体」

私たち剣道部の目標は、「心技一体」です。市中体では、男女共に団体戦優勝、個人戦は上位入賞を目指します。私たちを支えて下さった方々に感謝し、自分の力を精一杯発揮したいと思います。剣道部一丸となって頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。



